

11 年度 DTM 講座(第 6 回)

1 サンプルング

この言葉は主に 2 つの文脈において用いられる。

1 つは、既存の曲や音源を一部引用し、再構築して新たな楽曲を製作する技法のこと。

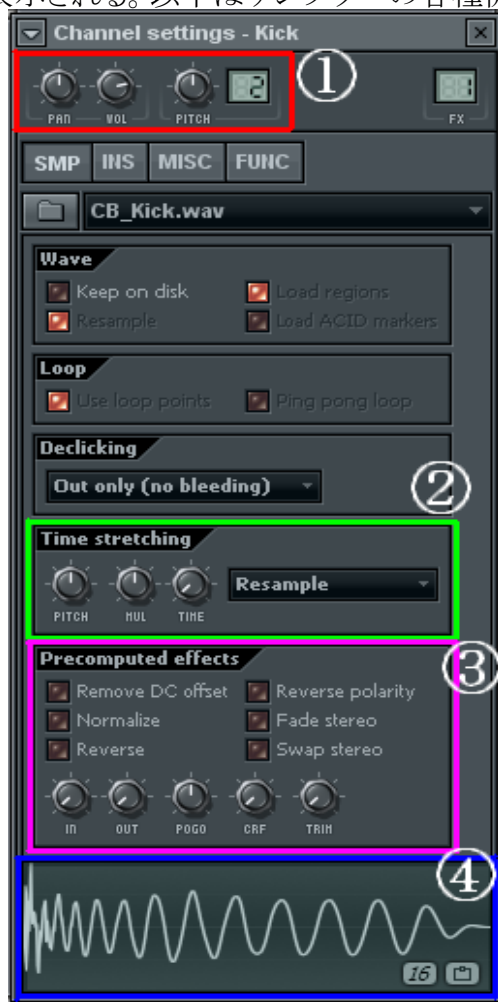
もう 1 つは、環境音や音声などを録音し、楽曲に取り入れること。

前者は主に HIPHOP において、後者は電子音楽においてよく用いられる。

また、サンプルングした音源を読み込んで任意に再生出力できる装置をサンプラーという。

2 FL STUDIO でサンプルングする

FL STUDIO における標準のサンプラーは、チャンネルウィンドウにセットされた wav 音源のチャンネルボタンをクリックすると表示される。以下はサンプラーの各種機能の説明。



・SMP タブ

①

Pan : パンの調節ノブ。

Vol : ボリュームの調整ノブ。これら 2 つは各チャンネルの左にあるものと同じ。

Pitch : サンプルの音程を cent 単位で変える。左のノブが変化させる量で、右の数字がピッチ変更する範囲。

※cent : 相対的な音程差。半音間で 100cent と定義される。

② Time stretching

Pitch : サンプルの音程を±1オクターブ (=±1200cent) の間で変更する。

Mul(Multiplier) : サンプルのオリジナルの長さを 100%として 25%から 400%の間でタイムストレッチを行う。

Time : 時間単位?でタイムストレッチを行う。

③ Precomputed effects

Remove DC offset : サンプルの垂直オフセットを修正する。

Normalize : 歪まない範囲でボリュームを最大にする。

Reverse : 波形をリバースする。

Reverse polarity : 波形の位相を反転する。

Fade stereo : 左チャンネルから右チャンネルへのステレオフィードを作成。

Swap stereo : サンプルの左右チャンネルを入れ替える。

In(Fade in) : サンプルにクイックフェードインを施す。ノブを一番左にすると無効。

Out(Fade out) : クイックフェードアウトを施す。

Pogo : ピッチベントをかける。ドラムループにかけると分かりやすい。

CRF(Crossfade loop) : クロスフェードループを施して、ループをスムーズにする。

Trim(Trim Threshold) : サンプルの最後にある無音部分を自動的にカットする。

④ Waveform

サンプルの波形を表示する。ここをクリックすることで、エフェクト処理された音を聴くことができる。



•INS タブ

①エフェクトセクタ

パン、ボリューム、カットオフ、レゾナンス、ピッチから選択。

②エンベロープ

①のエフェクトセクタで選択したものに対してエンベロープをかける。
TIME の左にあるライトをオンにすると有効。

③ LFO

LFO をかける。基本的に、エンベロープやフィルターも含めてシンセで説明したものと同一。

④ Filter

MODX でカットオフを、MODY でレゾナンスをコントロールできる。また、タブからフィルターの種類を選ぶこともできる。

•FUNC タブ



① Echo / Delay

Feed : エコーボリューム。100%以下で徐々にボリュームが下がり、100%以上で徐々に上がる。100%でボリュームを維持。

Pan : エコーする音の定位。

MODX : カットオフ MODY : レゾナンス

Pitch : $\pm 1200\text{cent}$ の間でピッチ変更。

Time : デレイタイム。

ECH : デレイの数。

② Arpeggiator

アルペジオの方向は上昇、下降、上昇+下降(bounce)、上昇+下降(sticky)、ランダム

Range : アルペジオする範囲。

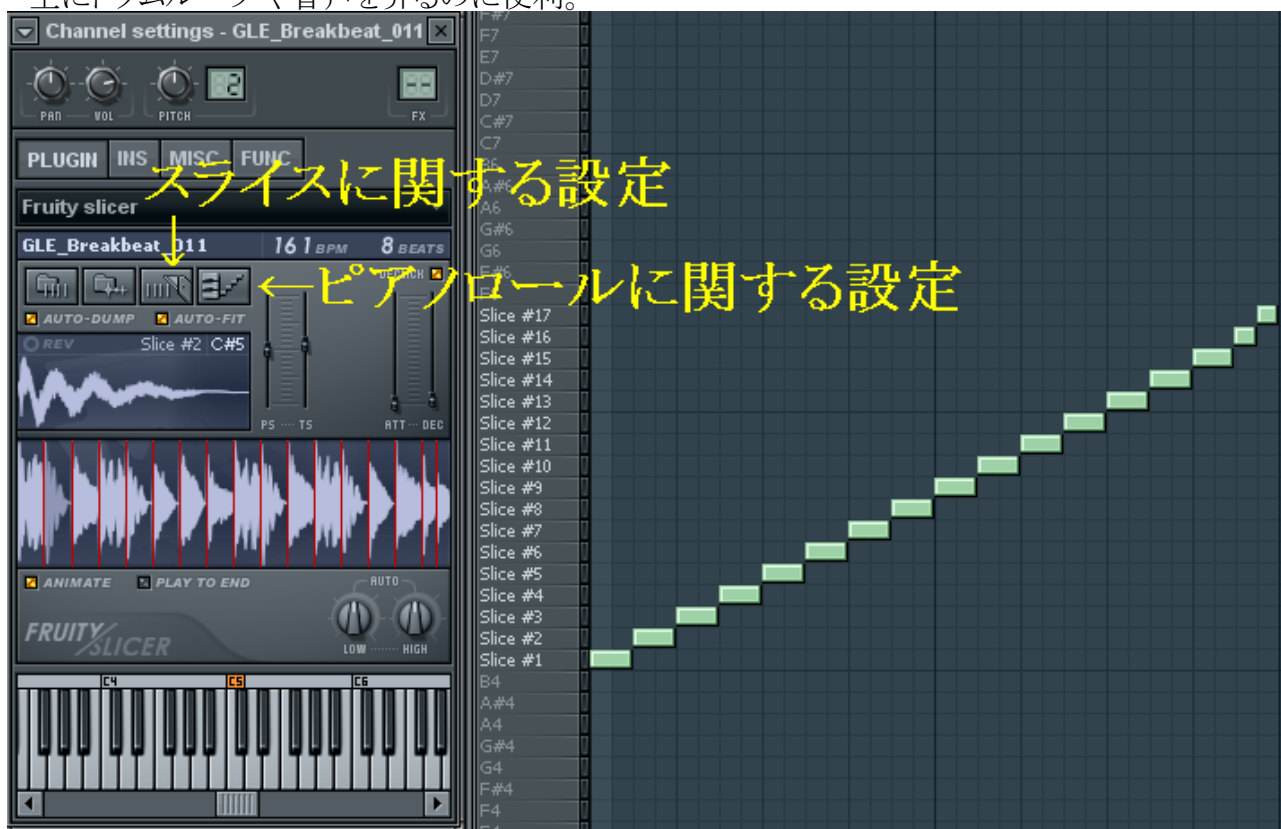
Repeat : 繰り返す回数。

Chord : アルペジオするコードやスケールを選択。

3 Fruity Slicer を使う

Fruity Slicer は wav 音源を読み込み、任意の位置でスライスできるプラグイン。

主にドラムループや音声を弄るのに便利。



Fruity Slicer で wav 音源を読み込むと、自動でスライスされ、ピアノロールにアサインしてくれる。スライスの設定は上の画像に示したタブから設定可能(大まか、普通、細かく、ビート毎など)。また、自分でスライスする位置を決めることができる。



編集したいスライスをクリックすると、その上に波形が表示される。

その波形を右クリックして、**Remove slice** か **Split slice** を選択。

Remove slice : 選択した波形の左側のスライスを消す。

Split slice : 新たなスライスを作る。ちゃんとスライスしたい場所にカーソルを合わせること。